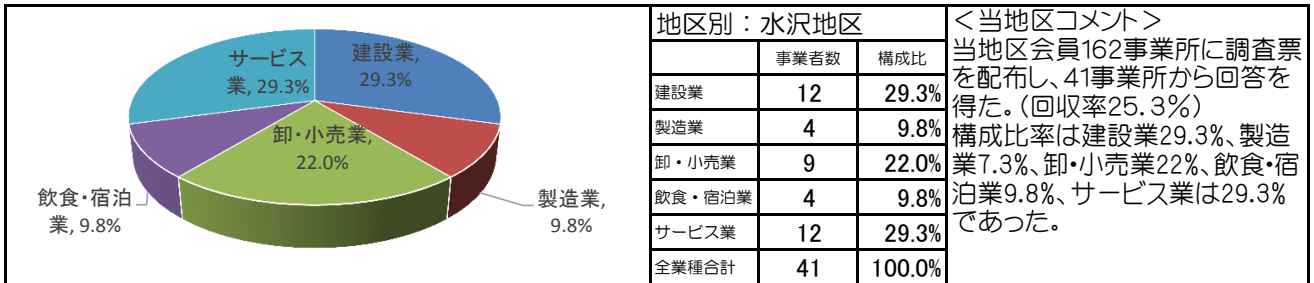
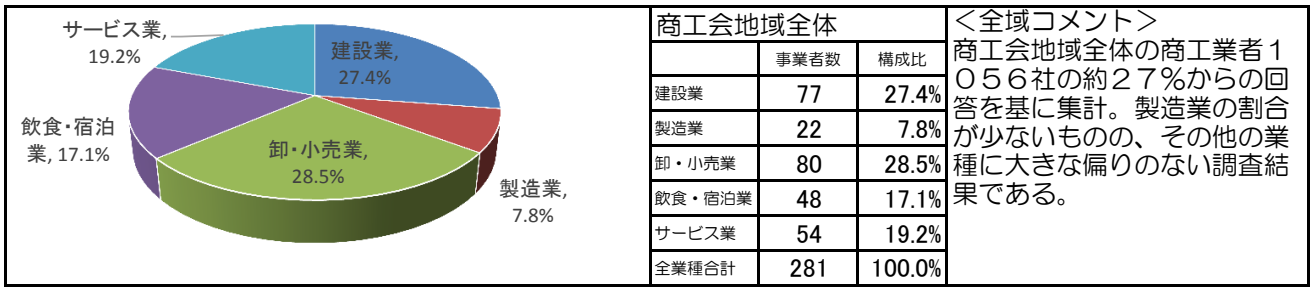


十日町市商工会地域 企業景況調査 第4四半期報告書 (H29.1.1~H29.3.31) 水沢地区

小規模事業者以外含む全事業所

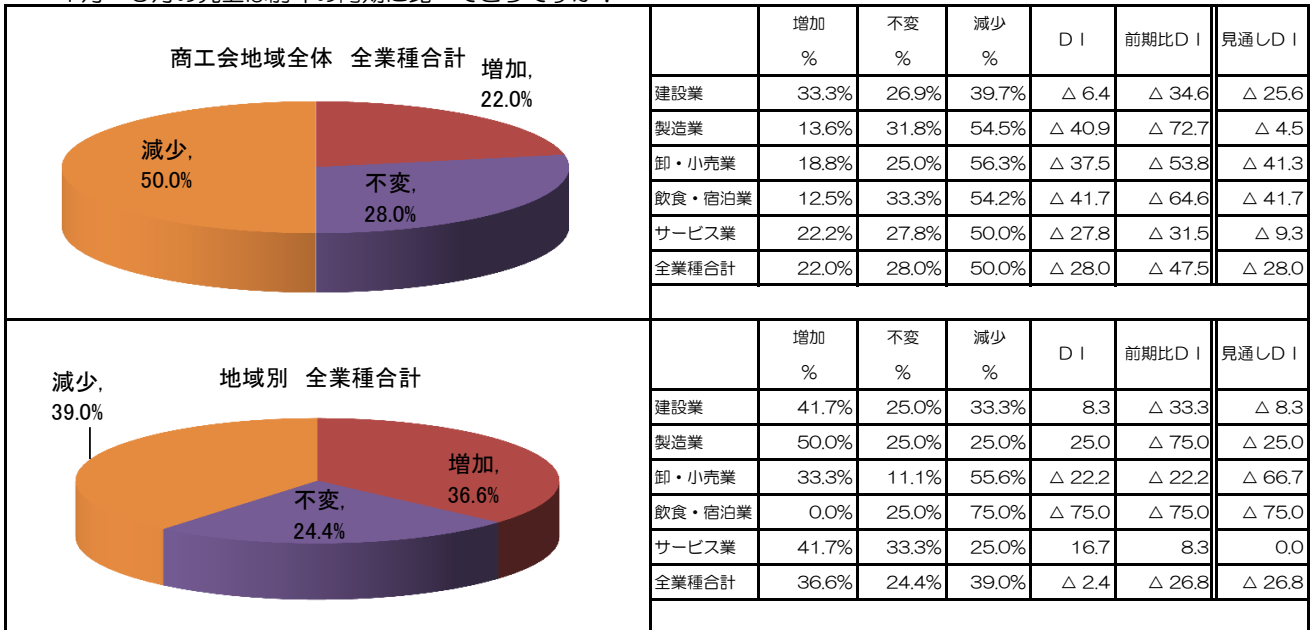
◇ 調査対象事業所構成割合



DI値(景況判断指数) = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

1. 売上について

・1月~3月の売上は前年の同期に比べてどうですか？



<全域コメント> 売上は、前年同期と比べると全業種で△28ポイント減少。製造業と飲食・宿泊業の減少が目立つ。前期比では、全業種で△47.5ポイント減少。製造業と飲食・宿泊業の減少幅が大きい。今後の見通しでは、全業種△28ポイント減少予想であるが、前回調査見通しと比較すると29ポイント改善している。

<当地区コメント> 当地区の売上は、業種別でバラつきが有るものの前年同期と比べると△2.4ポイント減少で、地域全体と比べると売上の回復傾向が見られる結果となった。業種別に見ると建設業・製造業・サービス業では増加傾向に有るが、卸・小売業と飲食・宿泊業は前年同期比で減少しており、特に飲食・宿泊業は△75ポイント減少と厳しい状態であり、売上の確保に苦慮している。今後の見通しでは、サービス業委以外は減少の見通しであり△26.8ポイントの減少予想であり、前回調査見通しと比較すると24.4ポイントの改善となった。

## 2. 採算について

・1月～3月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

商工会地域全体 全業種合計		好転 %	不変 %	悪化 %	D I	前期比D I	見通しD I
悪化, 44.3%							
好転, 17.1%							
不変, 38.6%							
建設業		26.9%	35.9%	37.2%	△ 10.3	△ 26.9	△ 28.2
製造業		13.6%	31.8%	54.5%	△ 40.9	△ 72.7	△ 9.1
卸・小売業		12.7%	34.2%	53.2%	△ 40.5	△ 57.0	△ 45.6
飲食・宿泊業		10.4%	39.6%	50.0%	△ 39.6	△ 56.3	△ 35.4
サービス業		17.0%	50.9%	32.1%	△ 15.1	△ 22.6	△ 11.3
全業種合計		17.1%	38.6%	44.3%	△ 27.1	△ 43.2	△ 29.6

地域別 全業種合計		好転 %	不変 %	悪化 %	D I	前期比D I	見通しD I
悪化, 36.6%							
好転, 31.7%							
不変, 31.7%							
建設業		50.0%	16.7%	33.3%	16.7	△ 8.3	△ 16.7
製造業		50.0%	25.0%	25.0%	25.0	△ 75.0	△ 25.0
卸・小売業		22.2%	22.2%	55.6%	△ 33.3	△ 44.4	△ 44.4
飲食・宿泊業		0.0%	25.0%	75.0%	△ 75.0	△ 75.0	△ 75.0
サービス業		25.0%	58.3%	16.7%	8.3	8.3	△ 16.7
全業種合計		31.7%	31.7%	36.6%	△ 4.9	△ 24.4	△ 29.3

<全域コメント> 採算は、前年同期と比べて全業種△27.1ポイント減少。製造業、卸・小売業、飲食・宿泊業が約40ポイント減少している。前期比では、全業種△43.2ポイント減少。特に製造業の減少が目立つ。今後の見通しでも、全業種△29.6ポイント減少予想であるが、前回調査見通しとの比較では24.4ポイント改善している。

<当地区コメント> 当地区の採算は、前年同期と比べて全業種で△4.9ポイント減少。建設業・製造業・サービス業の採算は、僅かではあるが好転しておりプラスに転じている。一方で卸・小売業と飲食・宿泊業は売上同様に減少しており、特に飲食・宿泊業は△75ポイントと減少幅が大きい。今後の見通しでは、全業種△29.3ポイント減少予想している。特に飲食・宿泊業は△75ポイントが減少予想しており厳しい見通しである。

## 3. 仕入単価について

・1月～3月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

商工会地域全体 全業種合計		上昇 %	不変 %	低下 %	D I	前期比D I	見通しD I
低下, 7.5%							
上昇, 27.6%							
不変, 64.9%							
建設業		23.1%	67.9%	9.0%	14.1	10.3	24.4
製造業		31.8%	68.2%	0.0%	31.8	27.3	13.6
卸・小売業		27.8%	60.8%	11.4%	16.5	11.4	15.2
飲食・宿泊業		47.9%	45.8%	6.3%	41.7	35.4	33.3
サービス業		13.5%	82.7%	3.8%	9.6	3.8	11.5
全業種合計		27.6%	64.9%	7.5%	20.1	15.1	20.1

地域別 全業種合計		上昇 %	不変 %	低下 %	D I	前期比D I	見通しD I
低下, 7.3%							
上昇, 22.0%							
不変, 70.7%							
建設業		25.0%	66.7%	8.3%	16.7	8.3	33.3
製造業		25.0%	75.0%	0.0%	25.0	25.0	0.0
卸・小売業		11.1%	77.8%	11.1%	0.0	0.0	11.1
飲食・宿泊業		25.0%	50.0%	25.0%	0.0	0.0	0.0
サービス業		25.0%	75.0%	0.0%	25.0	16.7	16.7
全業種合計		22.0%	70.7%	7.3%	14.6	9.8	17.1

<全域コメント> 仕入単価は、前年同期と比べて全業種20.1ポイント上昇。特に、飲食・宿泊業と製造業の上昇が目立つ。前期比でも全業種15.1ポイント上昇。今後の見通しでも全業種20.1ポイント上昇予想である。又、前回調査見通しとの比較では9.6ポイント上昇である。特に、飲食・宿泊業は上昇傾向であり、売上原価を押し上げている。

<当地区コメント> 当地区の仕入単価は、前年同期と比べて14.6ポイント上昇。前期比でも全業種9.8ポイント上昇。仕入単価も上昇傾向であるため。売上の減少と相まって採算が悪化しており、厳しい経営状況である。今後の見通しでも全業種17.1ポイント上昇予想である。前回調査見通しとの比較では地域全体と同様に9.8ポイント上昇であった。

#### 4. 販売（客）単価について

・1月～3月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

商工会地域全体 全業種合計		上昇 %	不変 %	減少 %	D I	前期比D I	見通しD I
<p>商工会地域全体 全業種合計 上昇, 7.9% 減少, 26.6% 不変, 65.5%</p>	建設業	7.7%	71.8%	20.5%	△ 12.8	△ 14.1	△ 7.7
	製造業	4.8%	76.2%	19.0%	△ 14.3	△ 14.3	0.0
	卸・小売業	11.4%	54.4%	34.2%	△ 22.8	△ 31.6	△ 30.4
	飲食・宿泊業	6.3%	56.3%	37.5%	△ 31.3	△ 41.7	△ 33.3
	サービス業	5.8%	76.9%	17.3%	△ 11.5	△ 11.5	0.0
	全業種合計	7.9%	65.5%	26.6%	△ 18.7	△ 23.4	△ 16.5
	全業種合計	7.9%	65.5%	26.6%	△ 18.7	△ 23.4	△ 16.5

地域別 全業種合計		上昇 %	不変 %	減少 %	D I	前期比D I	見通しD I
<p>地域別 全業種合計 上昇, 12.2% 減少, 24.4% 不変, 63.4%</p>	建設業	8.3%	66.7%	25.0%	△ 16.7	0.0	8.3
	製造業	0.0%	100.0%	0.0%	0.0	0.0	0.0
	卸・小売業	22.2%	33.3%	44.4%	△ 22.2	△ 33.3	△ 44.4
	飲食・宿泊業	0.0%	50.0%	50.0%	△ 50.0	△ 50.0	△ 50.0
	サービス業	16.7%	75.0%	8.3%	8.3	0.0	16.7
	全業種合計	12.2%	63.4%	24.4%	△ 12.2	△ 12.2	△ 7.3
	全業種合計	12.2%	63.4%	24.4%	△ 12.2	△ 12.2	△ 7.3

<全域コメント> 販売単価は、前年同期と比べて全業種△18.7ポイント低下。前期比でも△23.4ポイント低下。今後の見通しでも△16.5ポイント低下予想である。特に、飲食・宿泊業の低下が目立つ。しかし、前回調査見通しとの比較では全体で12.7ポイント改善しているが、卸・小売業と飲食・宿泊業では、改善が見られない。

<当地区コメント> 当地区の販売単価は、前年同期及び前期と比べて全業種で△12.2ポイント低下。業種別に見るとサービス業は若干の改善が見られるが、他業種では低下傾向にあり、特に飲食・宿泊業が△50ポイントち低下の幅が大きく、販売（客）単価が伸び悩んでいる。今後の見通しでは、△7.3ポイントと低下予想であり、飲食・宿泊業、卸・小売業が厳しい見通しを示している。他業種については、微増の予想であり若干の改善傾向に有る。

#### 5. 資金繰りについて

・1月～3月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

商工会地域全体 全業種合計		好転 %	不変 %	悪化 %	D I	前期比D I	見通しD I
<p>商工会地域全体 全業種合計 好転, 9.3% 悪化, 23.5% 不変, 67.3%</p>	建設業	19.2%	60.3%	20.5%	△ 1.3	△ 12.8	△ 11.5
	製造業	0.0%	77.3%	22.7%	△ 22.7	△ 27.3	△ 13.6
	卸・小売業	5.0%	62.5%	32.5%	△ 27.5	△ 33.8	△ 27.5
	飲食・宿泊業	4.2%	68.8%	27.1%	△ 22.9	△ 33.3	△ 33.3
	サービス業	9.4%	79.2%	11.3%	△ 1.9	△ 9.4	△ 7.5
	全業種合計	9.3%	67.3%	23.5%	△ 14.2	△ 22.8	△ 19.2
	全業種合計	9.3%	67.3%	23.5%	△ 14.2	△ 22.8	△ 19.2

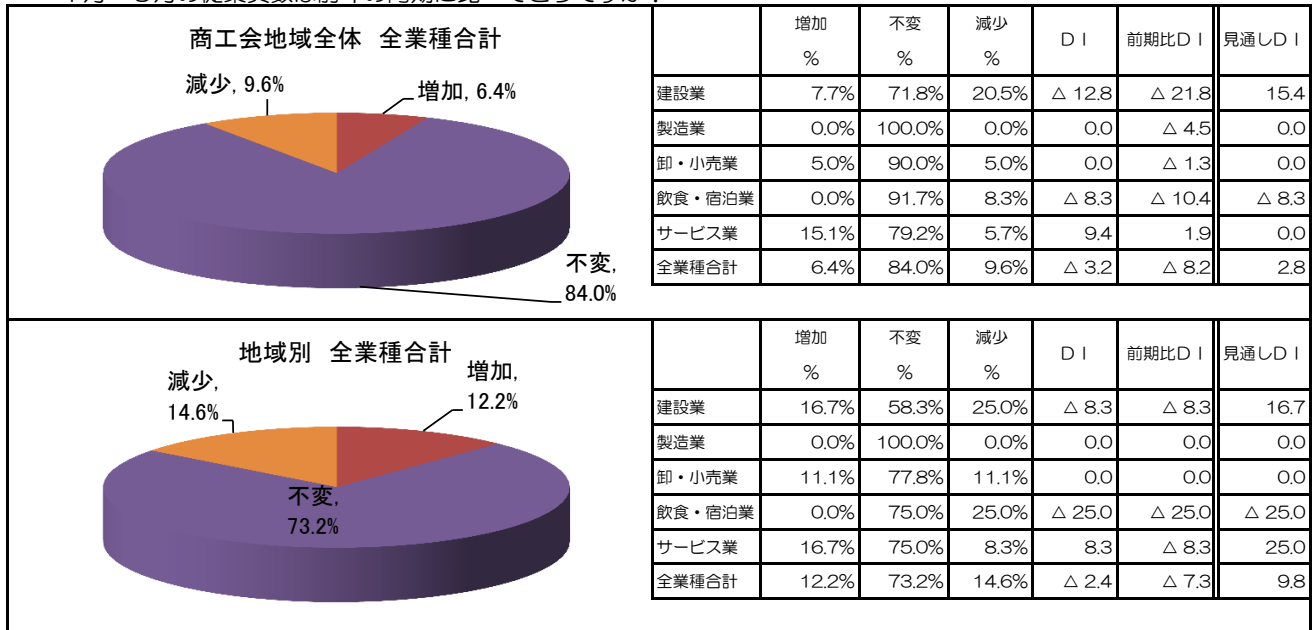
地域別 全業種合計		好転 %	不変 %	悪化 %	D I	前期比D I	見通しD I
<p>地域別 全業種合計 好転, 14.6% 悪化, 19.5% 不変, 65.9%</p>	建設業	25.0%	58.3%	16.7%	8.3	0.0	△ 25.0
	製造業	0.0%	75.0%	25.0%	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0
	卸・小売業	22.2%	55.6%	22.2%	0.0	△ 11.1	△ 22.2
	飲食・宿泊業	0.0%	25.0%	75.0%	△ 75.0	△ 75.0	△ 75.0
	サービス業	8.3%	91.7%	0.0%	8.3	0.0	0.0
	全業種合計	14.6%	65.9%	19.5%	△ 4.9	△ 12.2	△ 22.0
	全業種合計	14.6%	65.9%	19.5%	△ 4.9	△ 12.2	△ 22.0

<全体コメント> 資金繰りは、前年同期と比べて全業種△14.2ポイント悪化。前期比でも、全業種で△22.8ポイント悪化している。今後の見通しでも、全業種△19.2ポイント悪化を予想している。又、前回調査見通しとの比較では、14.9ポイント改善しているが、卸・小売業と飲食・宿泊業は、悪化傾向であり、注視する必要がある。

<当地区コメント> 当地区の資金繰りは、前年同期と比べて全業種△4.9ポイント悪化。前期比では△12.2ポイント悪化している。業種別に見ると飲食・宿泊業が悪化が目立ち、冬期間の資金繰りに苦慮している。今後の見通しでは、サービス業以外は悪化の予想をしており、資金繰りの悪化が懸念されるため、マル経融資斡旋等による対応をするなどして金融支援をしていきたい。

## 6. 従業員数について

・1月～3月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

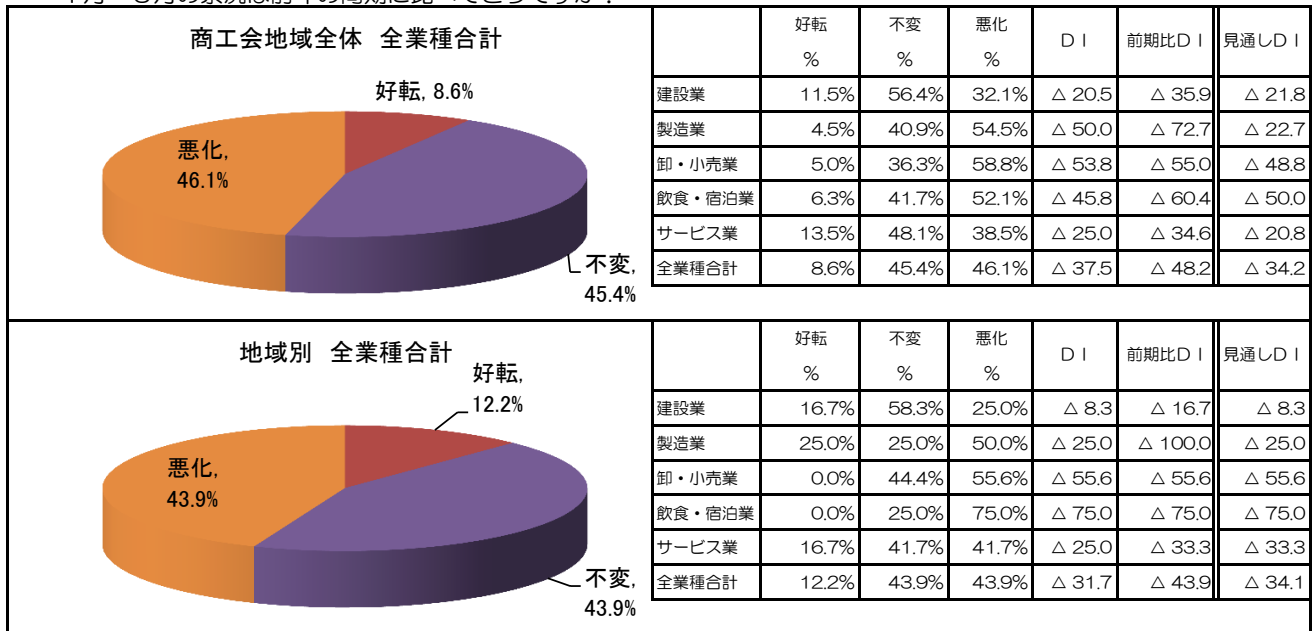


<全域コメント> 従業員数は、前年同期と比べて建設業と飲食・宿泊業で減少、サービス業は増加。前期比では、サービス業以外は減少し、今後の見通しでは、建設業が増加、飲食・宿泊業が減少予想となっている。又、前回調査見通しとの比較では、全業種で11.5ポイント改善している。

<当地区コメント> 当地区の従業員数は、前年同期と比べて全業種で△2.4ポイント減少と地域全体とほぼ同様の数値であった。前期比では、△7.3ポイント減少であった。今後の見通しでは、サービス業で25ポイント増加の予想となっており、全業種合計でも9.8ポイント増加で改善傾向にある。

## 7. 景況判断について

・1月～3月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

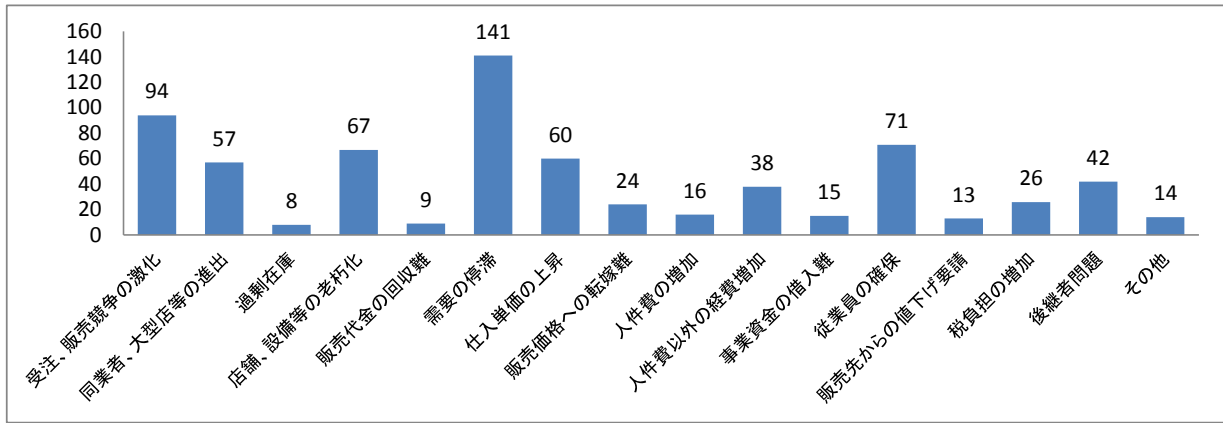


<全域コメント> 景況判断は、前年同期と比べて全業種△37.5ポイント悪化。製造業、卸・小売業、飲食・宿泊業の悪化が目立つ。前期比では、全業種△48.2ポイント悪化。製造業と飲食・宿泊業の悪化が目立つ。今後の見通しでも、全業種△34.2ポイント悪化予想。前回調査見通しとの比較では、22.1ポイント改善予想している。

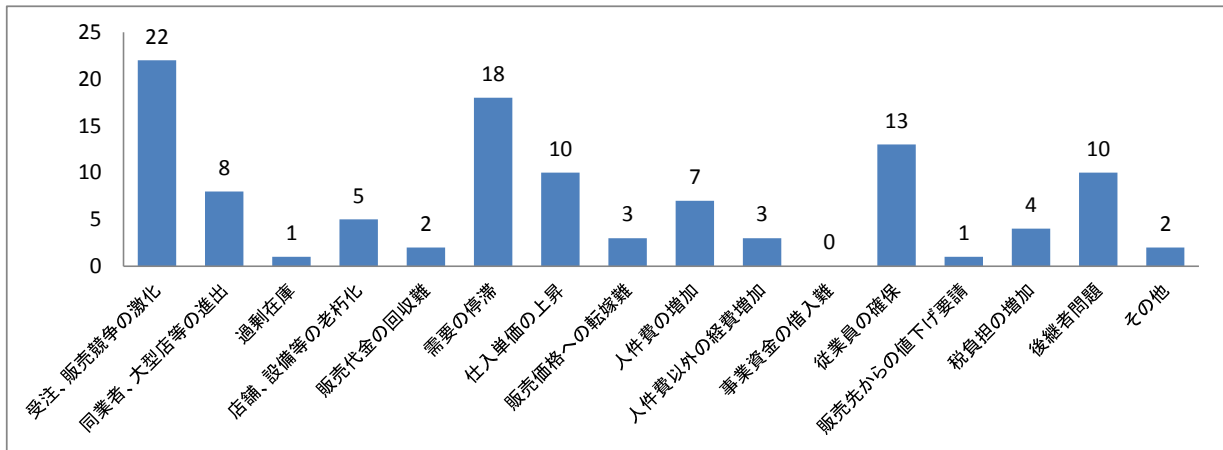
<当地区コメント> 当地区の景況判断は、前年同期と比べて全業種△31.7ポイント悪化。全業種ともマイナスポイントで悪化している。特に飲食・宿泊業、卸・小売業の悪化が目立っている。前期比では△43.9ポイント悪化しており、特に製造業は△100ポイントと非常に厳しい景況となった。今後の見通しは全業種で△34.1ポイント悪化予想しており地域全体とほぼ同様の結果となった。

8. 経営上の問題点（上位3つ）

商工会地域全体 全業種合計



地域別 全業種合計



<全域コメント> 経営上の問題点、1位「需要の停滞」2位「受注、販売競争の激化」3位「従業員の確保」4位「店舗、設備等の老朽化」となり、前回調査との比較で、2位と3位が入れ替わった。又、仕入単価の上昇を問題点に上げた方が大きく増えた。

<当地区コメント> 当地区の経営上の問題点は、1位「受注、販売競争の激化」2位「需要の停滞」3位「従業員の確保」4位「仕入単価の上昇」「後継者問題」であった。前回調査との比較では「受注、販売競争の激化」と回答した事業所が多く4位～1位となった。また「従業員の確保」「後継者問題」と人材不足が経営上の問題点として大きなウエイトを占める結果となった。

9. 後継者の状況について

・1月～3月時点での後継者の状況は

商工会地域全体 全業種合計

	有り	無し
建設業	41.6%	58.4%
製造業	59.1%	40.9%
卸・小売業	28.8%	71.3%
飲食・宿泊業	43.8%	56.3%
サービス業	42.6%	57.4%
全業種合計	39.9%	60.1%

地域別 全業種合計

	有り	無し
建設業	33.3%	66.7%
製造業	50.0%	50.0%
卸・小売業	44.4%	55.6%
飲食・宿泊業	75.0%	25.0%
サービス業	58.3%	41.7%
全業種合計	48.8%	51.2%

<全域コメント>

後継者の状況は、全業種合計60.1%の事業所で後継者がいない状況である。特に、卸・小売業では、71.3%の事業所で後継者がいない。

<当地区コメント>

当地区の後継者の状況は、全業種合計で51.2%の事業所で後継者がいない状況である。経営上の問題点でも「後継者問題」を掲げる事業所が多く、後継者対策の支援を実施していきたい。

## 10. 地域全体の景況概要

・1月～3月時点での全体概況は

### <全域コメント>

#### 【建設業】

今期の景況を前年同期と比較すると、材料単価の上昇により工事原価が増加し、受注単価の減額と受注工事の減少により採算が悪化している。前期との比較では、材料費の上昇による工事原価の上昇と当地域の特性である冬場工事の減少により採算が悪化し、資金繰りも容易でない状況である。今後の見通しでも、例年通り工事発注が鈍く、短期雇用者の雇入れ及び材料費の上昇により支出が増加していくことから楽観視していない。又、経営上の問題点として、1位「受注、販売競争の激化」、2位「需要の停滞」となっており、この項目からも厳しい見方をしている。尚、前回調査見通しとの比較では、売上は24.4ポイント改善予想をしている。

#### 【製造業】

今期の景況を前年同期と比較すると、材料単価の上昇により製造原価が増加し、受注単価の減額と売上減少により採算が悪化し、資金繰りにも影響を及ぼしている。前期との比較でも、この悪化傾向は深刻になっているが、今後の見通しでは、材料単価の上昇はあるものの、売上回復を見込んでおり、明るい兆しが見える。経営上の問題点として、前回「需要の停滞」が群を抜いていたが、今回2位「受注、販売競争の激化」、3位「従業員の確保」とほとんど差のない回答数となっていることから、明るい兆しが見えている。尚、前回調査見通しとの比較では、売上は34.6ポイント改善予想をしている。

#### 【卸・小売業】

今期の景況を前年同期と比較すると、仕入単価の上昇と販売単価及び売上の減少により採算が悪化した。前期との比較でも、この傾向に歯止めが掛らず更に悪化し、今後の見通しでも、更に厳しい見方をしている。尚、前回調査見通しとの比較では、売上は21.5ポイント改善予想である。又、経営上の問題点のトップ3は、前回と同様に「需要の停滞」「受注、販売競争の激化」「同業者、大型店等の進出」と外部要因となっている。

#### 【飲食・宿泊業】

今期の景況を前年同期と比較すると、仕入単価の上昇と販売単価及び売上の減少により採算が悪化した。前期との比較でも、この傾向に歯止めが掛らず更に悪化し、今後の見通しでも、更に厳しい見方をしている。尚、前回調査見通しとの比較では、売上は21.8ポイント改善予想である。又、経営上の問題点は、1位「店舗、設備等の老朽化」となり、内部要因が1位となった他、内部要因の「従業員の確保」も4位となっている。

#### 【サービス業】

今期の景況を前年同期と比較すると、従業員数を増やしたものの売上が減少し採算が悪化した。前期との比較でも、この傾向は変わらず、今後の見通しでは、売上増加を予想し、採算も回復していくと予想しているが、経営上の問題点として「需要の停滞」の回答数が群を抜いており、回復予想は希望的と思われる面もある。尚、前回調査見通しとの比較では、売上は13.3ポイント改善予想である。

以上の業種別景況概要を踏まえると、前年同期と比較すると売上原価の上昇と売上単価の減額並びに売上減少により採算が悪化していると言える。前期(秋)と比べても悪化傾向にあり、今後の見通しでは、製造業とサービス業に明るい兆しが見えるものの、全体としては厳しい状況に変わりないと思われるが、前回調査見通しとの比較では、売上は29ポイント改善予想をしており、若干の期待感が窺える。

### <当地区コメント>

#### 【建設業】

今期の景況を前年同期と比較すると、「売上」が8.3ポイント増加、「採算」が16.7ポイント好転と若干の改善傾向が見られるものの、今後の見通しについては減少・悪化を予想している。「材料単価」は地域全体同様に上昇傾向に有り製造原価が増加し、「受注単価」の減少と相まって、利益額の確保に苦慮している。「資金繰り」については8.3ポイント好転と改善傾向に有るが、今後の見通しについては△25ポイント悪化と予想しており、短期雇用者の雇入れ等の運転資金の確保が重要である。経営上の問題点としては、1位「後継者問題」2位「従業員の確保」と後継者も含めた人材の確保が必要と考えている。

#### 【製造業】

今期の景況を前年同期と比較すると、「売上」「採算」共には25ポイント増加・好転しているが、地域全体と同様に「材料単価」も上昇し製造原価の増加している。今後の見通しについては「売上」「採算」で減少・悪化を予想しており厳しい経営状況である。経営上の問題点としては1位「受注、販売競争の激化」2位「需要の停滞」と売上高増加のための販路開拓が今後の重点方針と考えている。

#### 【卸・小売業】

今期の景況を前年同期と比較すると「売上」「採算」「販売単価」が減少・悪化しており非常に厳しい経営状況であった。前期との比較でもこの傾向は変わらず、中止する必要がある。今後の見通しについては、「売上」が△66.7ポイントの減少を予想しており、回復の兆しが見られない。経営上の問題点としては、1位「受注、販売競争の激化」2位「仕入単価の上昇」3位「需要の停滞」「同業者、大型店等の進出」と地域全体と同様に外部要因となっている。

#### 【飲食・宿泊業】

今期の景況を前年同期と比較すると、「売上」「採算」「販売単価」が減少・悪化しており売上高及び利益額の確保に苦慮している状況である。前期との比較でも、雪の降る冬期間のため全ての項目について減少・悪化となっており厳しい経営状況であった。今後の見通しでも、地域全体と同様に厳しい見方をしている経営者が多い。経営上の問題点は「受注、販売競争の激化」「需要の停滞」「同業者、大型店等の進出」と外部要因となっている。

#### 【サービス業】

今期の景況を前年同期と比較すると、「売上」「採算」「販売単価」が8.3ポイントの増加・好転と若干の改善傾向が見られる結果となった。今後の見通しでも、「売上」「採算」「販売単価」が増加・好転すると予想しており明るい兆しが見られる。経営上の問題点としては1位「需要の停滞」2位「受注、販売競争の激化」3位「人件費の増加」となっている。

以上の業種別概況を踏まえて水沢地区の景況を総括すると、「売上」「採算」で増加・好転傾向に有る業種もあるが地域全体には波及せず、厳しい経営状況であった。特に飲食・宿泊業においては、雪の降る冬期間のため客数の減少等による売上減少により採算が悪化した。今後の見通しでも地域経済の縮小により厳しい状況になるとしている経営者が多い。今後の調査においても経営における問題点や景況動向に注視し、的確な情報提供及び経営支援に努めたい。